

## 受注型企画旅行・旅行条件説明書

この書面は、旅行業法第12条の4に定めるところの取引条件の説明書面及び同法第12条の5に定めるところの契約書面の一部となります。

### 1. 受注型企画旅行契約

「受注型企画旅行契約」（以下「契約」といいます。）とは、当社がおお客様の依頼により、旅行の目的地および日程、おお客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容ならびにおお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

### 2. 契約の申込

- ①当社がおお客様に交付した企画の内容に関し契約を申込もうとするおお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入の上、当社が別に定める金額の申込金とともに当社に提出して頂きます。
- ②当社は、団体・グループを構成するおお客様の代表としての契約責任者からの旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとみなします。
- ③契約責任者は、当社が定める日までに、構成者の名簿を当社に提出しなければなりません。
- ④当社は、契約責任者が構成者に対して現に負い、将来に負うことが予想される債務・義務については、何らの責任を負うものではありません。
- ⑤当社は、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後においては、予め契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。
- ⑥以下に該当する方はお申し出下さい。
  - a. 健康を害している方
  - b. 身体に障害のある方
  - c. 妊娠中の方
  - d. 補助犬使用者の方
  - e. その他の特別な配慮を必要とする方当社は可能かつ合理的な範囲でこれに応じます。尚、おお客様からのお申し出に基づき、当社がおお客様のために講じた特別な措置に要する費用はおお客様の負担と致します。

### 3. 契約締結の拒否

当社は、次に掲げる場合においては、受注型企画旅行契約の締結に応じないことがあります。

- ①当社の業務上の都合があるとき。
- ②おお客様が他のおお客様に迷惑を及ぼし、または団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあるとき。

### 4. 契約の成立時期

- ①契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理したときに成立します。
- ②当社は、契約責任者と契約を締結する場合書面の特約をもって、申込金の支払いを受けることなく契約の申込みを受けることがあります。この場合、契約の成立の時期は、当該特約書面を交付した

ときに成立します。

③申込金は、旅行代金・取消料・その他のお客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

#### 5. 契約書面の交付

①当社は受注型企画旅行契約の成立後速やかに、お客様に、旅行日程・旅行サービスの内容・旅行代金・その他の旅行条件及び、当社の責任に関する事項を記載した契約書面を交付します。

②契約書面を交付した場合において、当社が企画旅行契約により手配し旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、前項の契約書面に記載するところによります。

#### 6. 確定書面

①契約書面において、確定された旅行日程、運送もしくは宿泊機関の名称を記載できない場合には、当該契約書面において利用予定の宿泊機関及び表示上重要な運送機関の名称を限定して列挙した上で、当該契約書面交付後、旅行開始日の前日（旅行開始日の前日から起算して遡って7日目に当たる日以降に受注型企画旅行契約の申込みがなされた場合にあっては旅行開始日）までの当該契約書面に定める日までにこれらの確定状況を記載した確定書面を交付します。

②前項の場合において、手配状況の確認を希望するお客様からの問合せがあったときは、確定書面の交付前であっても、当社は迅速かつ適切にこれに回答します。

③確定書面を交付した場合には、当社が手配し旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、当該確定書面に記載するところに特定されます。

#### 7. 旅行代金の支払時期と旅行代金の変更

①旅行代金の額は、受注型企画旅行の企画書面に記載します。旅行代金は、旅行出発日までの当社が定める期日までにお支払い下さい。

②利用される運送機関の運賃・料金が企画書面に記載した基準日において有効な公示されている適用運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により、通常想定される程度を大幅に越えて改定されたときは、その差額だけ旅行代金を増減額することあります。当社は旅行代金を増額する場合は、旅行出発日の前日から起算して遡って15日目に当たる日より前に通知するものとし、この場合お客様は、旅行開始日前に企画料金、取消料を支払うことなく契約を解除することが出来ます。適用運賃・料金が減額された場合は、その差額だけ旅行代金を減額します。

③当社は、運送・宿泊機関等の利用人員により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合において、受注型企画旅行契約の成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人員が変更となったときは、契約書面に記載したところにより旅行代金の額を変更することがあります。

#### 8. 契約内容の変更

①お客様から契約内容の変更の求めがあったときは、当社は可能な限りお客様の求めに応じます。この場合、当社は旅行代金を変更することがあります。

②当社は、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供、その他当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行者に予め速やかに当該事由が

関与し得ないものである事由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容、その他の受注型企画旅行の内容を変更することがあります。但し、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

#### 9. お客様の交代

- ①当社と受注型企画旅行契約を締結した旅行者は、当社の承諾を得て、契約上の地位を第三者に譲渡することができます。
- ②お客様は、前項に定める当社の承諾を求めようとするときは、当社所定の用紙に所定の事項を記入の上、所定の金額の手数料とともに、当社に提出しなければなりません。
- ③第一項の契約上の地位の譲渡は、当社の承諾があった時に効力が生ずるものとし、以後、旅行契約上の地位を譲り受けた第三者は、お客様の当該受注型企画旅行契約に関する一切の権利及び義務を承継するものとします。

#### 10. お客様からの旅行契約の解除

- ①お客様からの企画料金・取消料を頂く場合
  - a. お客様は企画書面記載の企画料金・取消料を支払って、受注型企画旅行契約を解除することができます。
  - b. 当社の責任とならないローンの手続き等の事由により取消の場合も企画書面記載の企画料金・取消料を頂きます。
- ②お客様からの企画料金・取消料を頂かない場合  
お客様は、次に掲げる場合において、旅行開始前に企画料金・取消料を支払うことなく、受注型企画旅行契約を解除することができます。
  - a. 旅行契約内容に以下に例示するような重要な変更が行われたとき。
    - ・旅行開始日、旅行終了日の変更
    - ・入場する観光地、観光施設、その他の旅行の目的地の変更
    - ・運送機関の種類、会社名の変更
    - ・運送機関の「設備及び等級」のより低いものへの変更
    - ・本那内の旅行開始地たる空港、旅行終了地たる空港の異なる便への変更
    - ・宿泊機関の種類、名称の変更
    - ・宿泊機関の客室種類、設備、景観、その他の客室の条件の変更
  - b. 旅行代金が増額されたとき（お客様から契約内容の変更の求めがあった場合を除きます。）
  - c. 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等サービス提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となる。不可能となるおそれが極めて大きいとき。
  - d. 当社がお客様に対し、期日までに確定書面を交付しなかったとき。
  - e. 当社の責に帰すべき事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。
  - f. お客様は、旅行開始後において、当該お客様の責に帰すべき事由によらず契約書面に記載した旅行サービスを受領することができなくなったとき。または、当社がその旨を告げたときは、

- a. の規定に関わらず、企画料金・取消料を支払うことなく、旅行サービスの当該受領することができなくなった部分の契約を解除することができます。この場合において、当社は旅行代金のうち当該受領することができなくなった部分に係る金額を払い戻します。
- g. 当社は、旅行代金のうち旅行サービスの当該受領できなくなった部分にかかる金額から旅行サービスに対して、取消料、違約料その他の既に支払いまたは、これから支払わなければならない費用に係る金額（当社の責に帰すべき事由によるものではないときに限ります。）を差し引いたものをお客様に払い戻します。

#### 1 1. 当社からの旅行契約の解除

##### ①旅行開始前

- a. お客様が企画書面に記載する期日までに旅行代金の支払いがない時は、当該期日の翌日においてお客様が受注型企画旅行契約を解除したものとします。この場合において、お客様は当社に対し、企画書面に定める取消料または、企画料金に相当する額の違約料を支払わなければなりません。
- b. 当社は、次に掲げる場合において、お客様に事由を説明して、旅行開始前に受注型企画旅行契約を解除することがあります。
  - ・お客様が病気、必要な介助者の不在、その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
  - ・お客様がほかの旅行者に迷惑を及ぼす。または、団体旅行の円滑な実施を妨げる恐れがあるとき。
  - ・お客様が契約内容に関し、合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
  - ・スキーなど目的とする旅行における必要な降雪量等の旅行実施条件であって、契約内容の際に明示したものが成就しないおそれが極めて大きいとき。

##### ②旅行開始後

- a. 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約を解除することがあります。この場合、旅行代金のうちお客様がまだその提供を受けていない旅行サービスに係る部分の費用から、当該旅行サービスに対して取消料、違約料その他の既に支払い、またはこれから支払わなければならない費用に係る金額を差し引いて払い戻します。
  - ・お客様が病気、必要な介助者の不在、その他の事由により、旅行の継続に耐えられないとき。
  - ・お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示に従わないとき。またはこれらの者・同行するほかのお客様に対する暴行や脅迫などにより、団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
  - ・天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与できない事由が生じた場合において、旅行の継続が不可能になったとき。
- b. 当社が旅行契約を解除したときは、お客様の求めに応じてのご負担で出発地に戻るために必要な手配を引き受けます。

#### 1 2. 添乗サービス

- ①当社は契約責任者の求めにより添乗サービスを提供することがあります。この場合、添乗サービス

料金及び添乗員の団体グループに同行するために必要な交通費、宿泊費等は、旅行代金に含むものとします。

②添乗サービスの内容は、原則として旅行日程上、団体・グループ行動を行うために必要な業務とします。また、添乗員の業務時間は原則として8時から20時とします。

### 1.3. 当社の責任

- ①当社・手配代行者が故意、または過失によりお客様に損害を与えた場合は損害を賠償致します。
- ②旅行者が天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社・手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったときは、当社は①の場合を除き、その損害を賠償する責任を負うものではありません。
- ③当社は、手荷物について生じた損害については、損害発生の日から起算して、国内旅行にあっては14日以内に、当社に対して通知があったときに限り、お客様1名につき15万円を限度（当社に故意、または重大な過失がある場合を除きます。）として賠償します。

### 1.4. 特別補償

当社はお客様が当旅行中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体・手荷物に被った一定の損害において、旅行業約款特別補償規程により以下の金額の範囲において補償金、または見舞金を支払います。但し、特別補償規定第2章の事由による場合は、補償金等は支払いません。

- ・ 死亡補償金 1,500万円
- ・ 入院見舞金 2-20万円
- ・ 通院見舞金 1-5万円
- ・ 携行品損害補償金 お客様1名につき15万円まで（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度）

当該受注型企画旅行日程において、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けけない日（旅行地の標準時によります。）が定められている場合において、その旨及び当該日に生じた事故による生命、身体・手荷物の損害については、補償金・見舞金の支払いがおこなわれていない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「受注型企画旅行参加中」とはいたしません。

### 1.5. 旅程保証

旅行日程に下表に掲げる変更が運送・宿泊機関等が当該旅行サービスの提供を行っているにもかかわらず、運送・宿泊機関の座席、部屋その他の諸設備の不足が発生したこと等によって行われた場合は、当社旅行業約款（受注型企画旅行契約の部）の規定により、その変更の内容に応じて旅行代金に下表に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。但し、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約について変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。

変更補償金の支払いが必要となる変更	1件あたりの率 (%)	
	旅行開始前	旅行開始後
①契約書面に記載した旅行開始日・旅行終了日の変更	1.5	3.0
②契約書面に記載した入場する観光地・観光施設（レストランを含む）その旅行の目的地の変更	1.0	2.0
③契約書面に記載した運送機関の等級または、設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級及び設備のより低い料金の合計額が契約書面に記載した等級及びその設備のそれを下回った場合に限りです。）	1.0	2.0
④契約書面に記載した運送機関の種類・会社名の変更	1.0	2.0
⑤契約書面に記載した旅行開始地たる空港・旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
⑥契約書面に記載した宿泊機関の種類・名称の変更	1.0	2.0
⑦契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0	2.0

#### 16. お客様の責任

- ①お客様の故意・過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。
- ②お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他受注型企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。
- ③お客様は、旅行開始後に契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社・旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

#### 17. 事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知下さい。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

#### 18. 個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込み際に提出された、申込書に記載された個人情報について、旅行者との間の連絡のために利用させて頂くほか、旅行者がお申込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配・それらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させて頂きます。また、このほか、当社と提携する企業の商品やサービスのご案内、当社の商品やキャンペーンのご案内のために、お客様の個人情報を利用して頂くことがあります。